



蜂楽饅頭のオブジェを手にイベントをアピールする上通商栄会メンバー＝8日、熊本市中央区

上通に巨大蜂楽饅頭

熊本市現代美術館(中央区)

で開催中の特別展「和食 日本
の自然、人々の知恵」(同
館、熊日、KKTなど主催)
の関連イベント「上通和食プ
ロジェクト」が8日、始まっ
た。スタンプラリーやワーク
ショップ、和食オブジェの展
示など多彩な催しが楽しめ
る。9月23日まで。

現美特別展イベント

同美術館と上通商栄会が毎
年開いている「上通アートプ
ロジェクト」の一環。スタンプ
ラリーは対象の飲食店9店
舗のうち2店舗で買い物する
と、抽選で商品券などが当た
る。ワークショップは、お茶
の飲み比べやみそ作り体験な
ど和食に関する内容で計6
回。参加無料で、同美術館ホ

ームページ上の専用フォーム
からの申し込みが必要。

9月5～15日には、崇城大

芸術学部の学生が発泡スチロ

ールで制作したお好み焼き、

おでん、かき氷など五つのオ

ブジェをアーケード内に展示

する。一足早く蜂楽饅頭の

オブジェ(縦60センチ、横90センチ、高

さ30センチ)がお披露目され、同店

の岡田博之店長(56)は「とて

もリアルで、商品がそのまま

大きくなったみたい」と笑顔

で話した。(井田真太郎)